

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

誰もが利用しやすく、親しみのもてる施設に。 (仮称) 小すどコミュニティセンター 建設事業について

～コミュニティ、公民館、健康福祉、行政の
各々の機能が備わる地域づくりの拠点施設～

公民館を会場に、十月から(仮称)こすどコミュニティセンター建設事業基本設計の住民説明会が開催されました。住民説明会では基本設計(案)に対して、参加者から多くの意見が出されました。新しいコミュニティセンターは、地域住民の連帯感を深め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、小須戸出張所と小須戸地区公民館を効果的に整備・集約し、地域住民の交流の場や地域活動の拠点施設となります。

こすどコミュニティセンターを拠点にして、地域の輪をさらに広げていきたいと思います。なお、コミュニティセンター建設に伴い、公民館事務室は小須戸出張所新館棟一階に配置予定です。

○今後の工事(予定)

- ・平成25年度 出張所(新館棟)改修、出張所本館棟・増築棟解体
- ・平成26年度 コミュニティセンター建設
- ・平成27年度 コミュニティセンター開館、小須戸地区公民館解体



咲いた、咲いたステージに花が 「第28回 小須戸地区 芸能祭」

11月11日(日)に、小須戸地区公民館で盛大に開催されました。

下段は、主な個人出演者の皆さん

小須戸保育園

天代田保育園

小須戸幼稚園

高齢化が進む地域において課題・解決に取り組む人材を育成し、そのネットワーク化を図るために開催します。(新津地区公民館と共同事業)

【プログラム】

回	日	時	テーマ・内容
1	1月24日(木)	14:00～16:00	事業説明(目的等) 「地域の茶の間」よろず相談(顔合わせと基礎知識) ・アイスブレイキング ・私たちの地域や課題について考えてみましょう。 (地域団体について) コミ協やその他の団体 ・「地域の茶の間」について聞いてみましょう!
2	2月6日(水)	14:00～16:00	「地域の茶の間」創始者の方の講演「お話と意見交換」 他の地域の茶の間を運営している人のお話と意見交換 講師:「うちの実家」河田桂子さん 『地域の茶の間』の立ち上げ、運営等
3	2月20日(水)	11:00～13:00	「地域の茶の間」を訪ねて ・地域の茶の間、「うちの実家」東区 模擬「茶の間」体験(昼食を食べる) (10:20 小須戸地区公民館集合、13:00「うちの実家」発)
4	2月26日(火)	14:00～16:00	「人と人をどう繋いでいいたらよいか」 ・「あったかネットワーク」の取り組みや引き込み解消等の話を聞く ・包括支援センターの取り組み
5	3月6日(水)	14:00～16:00	「地域の茶の間」みんなで話そう! 明日の茶の間【まとめ】 ・今回の講座を受講して感じたことなどを振り返り、今後の活動につなげる → 「発表の場」 コーディネーターとネットワーク

参加者!!! コミュニティ・コーディネーター育成講座

名称「あったかさほーと」(地域の茶の間の)養成講座

日時・内容 左記プログラムのとおり

会場 小須戸地区公民館

対象 2 コミ協の福祉部の方、民生児童委員、地域の茶の間のスタッフ、自治会長、ボランティア(コミュニティ)

参加費 四百円程度(三回目、昼食代 問合わせ)

問い合わせ 小須戸地区公民館 ☎381-2234
新津地区公民館 ☎221-9666

この絵、知ってますか?



建物の老朽化に伴い12月の中旬から、翌年の二月に掛けて、横川浜地内にある第2体育館(旧小須戸小学校の運動場)の取り壊しが行われます。

その玄関先の上に布を貼り絵のようにつぎ合せて制作した大きな「おむすびころりん」の額が旧小須戸小学校の頃から長らく掲示されていたので、見覚えのある方も大勢おられると思います。

この大きな額は、壁にしっかりと固定されているため外すことも困難で、この建物と共に取り壊されます。懐かしさを醸し出す当時からあるものが一つずつ消えようとしています。

「編み物サークル」
いつの間にか社会からは高齢者といわれる年齢となり、最近では物忘れや勘違いも気になる。脳トレの為に何かをやりたくてと思案していた所、公民館で「初心者ハンドメイド講習会」がある事を知り参加してみた。

初めてかき針を持ってみる、続けていくのかどうかの途中で揺れていた。しかし二回三回と進むにつれどうにか



吉澤 文子 さん (松ヶ丘)

コマ編みや長編みが出来るようになって来た。編み物は失敗をしても何度でも解いてやり直しが出来るので初心者にはとても向いていると分かったことは新しい発見であった。

始めて三ヶ月、指も少し動くようになって来た。

日々練習の繰り返しであるが編み物始めるのと時間の経つのも忘れて夢中になってしまふ。雪が降る迄に自分の帽子を編みたいと思っている。

お知らせ 臨時職員の募集

- 職種・人数 小須戸地区公民館 臨時職員(2人)
- 業務内容 事務補助、公民館事業
- 雇用期間 平成25年4月1日～平成25年9月30日(6ヶ月)
- A・1人・勤務形態 月～金曜日: 8:30～17:15(7時間45分)
定休日: 土日祝日、週5日勤務
・業務内容 事務補助、公民館事業
・賃金 1日6,000円
・雇用期間 平成25年4月1日～平成25年9月29日(6ヶ月)
・社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険に加入
- B・1人・勤務形態 月～金曜日: 10:00～16:00(5時間)
定休日: 土日祝日、週5日勤務
・業務内容 事務補助
・賃金 1時間760円
・雇用期間 平成25年4月1日～平成25年9月30日(6ヶ月)
・社会保険 無加入
- 締め切り 平成25年2月15日(履歴書を公民館へ)
履歴書に、Aの勤務を希望される場合はAと記入してください。
郵送先: 〒956-0101 秋葉区小須戸117番地
- 問い合わせ 小須戸地区公民館 ☎0250-38-2234

「文芸あきは六号」入賞者紹介

川柳 一般の部(優秀賞)

「語り草」
渡邊 信子さん(小須戸)

強がりも言っても所詮胸の幅
妥協して程よく抜けるつむじ風
今だから語れるこれ切りの人生
意地一つ捨てたら広い道がある
気楽さに馴染む無職のベレー帽

「コメント」
この度は、思いもよらぬ受賞の知らせにたどたどしいてあります。これも日頃ご指導をいただいている先生や、柳

続いておりまして、これからも引き続き、良き師、良き友と一緒に自然に親しみ自分の生活を見つめて、作句を楽しみながら日々を過して行きたいものです。

公民館からお知らせ

◎年末年始の休館日
公民館の業務は12月29日(土)～翌年の1月3日(木)まで、休館日とさせていただきます。ご了承ください。

ほうかがごコンサート

心が軽くなる、素敵なピアノのメロディーはいかが!

《梅津幹子さんのコメント》
 昨年の二月に演奏させていただいたときは大雪の中、大勢の方が聴きに来て下さり、とても嬉しかったです。
 今回は有名な曲のほかに、あまりなじみのないような曲も演奏します。曲の解説もお話ししますので、どうぞお気軽にお越し下さい。

対象 どなたでも
 参加費 無料
 申込み 不要、直接、会場へ。
 問合せ 小須戸地区公民館
 ☎38-2234
 共催 小須戸小学校区コミュニティ協議会
 協力 小須戸小学校、同校地域教育コーディネーター

日時 一月二十一日(月)
 午後三時半開演
 会場 小須戸小学校
 (二階・プレイルーム)
 演奏者 梅津幹子(ピアノ)
 《曲目》
 ・乙女の祈り
 ・春の歌
 ・厳格なる変奏曲他



梅津幹子(ピアノ奏者)プロフィール
 新潟市秋葉区(旧小須戸町)出身。新潟大学教育人間科学部 芸術環境創造課程ピアノ/専攻卒業。同大学院修了。
 2000年 第35回新潟県音楽コンクール 知事賞受賞、受賞者コンサートに出演。
 2003年 第4回北関東ピアノコンクール一般の部2位(1位なし) 入選。
 2005年 日本クラシック音楽コンクール全国大会 入選。
 2006年 秋吉音楽セミナーに参加し、ユリス・レザンブのレッスンを受講、終了演奏出演。
 2009年 ドイツで行われたマスタークラスに参加し、ルドルフ・マイスター氏のレッスンを受講、終了演奏出演。
 2011年 イタリアのキャリアリ更新国際アカデミーに参加し、ジャン・マルケル・スイダ氏のレッスンを受講、終了演奏出演。
 ピアノを山田美子、青池春美、高橋麻紗、鈴木賢太の各氏に師事。
 現在、自宅でのピアノ教室と同時に幅広い演奏活動を行っている。NSG国際こども福祉カレッジ、新潟県立大学非常勤講師。

催し物の案内

お問合わせは
 主催 小須戸地区公民館
 ☎38-2234
 ◎ホットキッズ大作戦パートII
 日時 十二月二十日(木)
 午後三時四十分、集合



前回の様子「少林寺拳法の体験」

会場 矢代田小学校(体育館)
 「みんなでできるよ! 楽しいニュースレター」
 矢代田小学校の児童及び保護者、地域の方向け
 参加費 無料
 指導者 新潟市スポーツ推進員 山の手コミュニティ協議会

◎初心者が在宅介護講習会
 単発の参加、大歓迎です。
 日時 十二月二十二日(土) 午前10時~正午
 会場 小須戸地区公民館 (二階・学習室)

元気に体験!!「冬休みわくわくひろば」のご案内

小学校の冬休み期間中に、子ども達が安心して遊べる場所を開放します。寒さに負けず、気楽に参加ください。
 開催日 下記、プログラムの表のとおり(全2回)どちらか一方の参加も可
 会場 小須戸地区 ふれあい会館(1回目:研修室、2回目:研修室と和室)所在地:矢代田
 対象物 小学生(一般の方の見学も可) 参加費 無料
 申し込み 無し 申込みは不要。直接会場へお集まりください。
 主催 小須戸地区公民館 ☎0250-38-2234

NO	開催日	時間	内容	指導者・指導団体	備考
1	12/26(水)	10:00~12:00	「はじめてのけん玉体験会」	結城 彰(元小学校長) けん玉道 四段	指導者による「技の披露」の見学と「けん玉検定」に挑戦。
2	12/27(木)	10:00~12:00	「あそびデー」	大正琴愛好会、折り紙サークル、公民館活動協力員、他	活動時間中は自由に様々な活動を体験。

(敬称略)

小須戸地区市民展『人気投票』トップ作品の紹介

新津南高校の生徒



今年も小須戸地区市民展の関連行事として、新津南高校の生徒作品の人気投票を行いました。公民館の一室に高校生作品が二十一点展示され、とても見ごたえがありました。
 なお、人気投票結果は次のとおりです。(求職者が審査員)

一位 山口 紫英里 (書道)
 二位 清水 亜紀 (書道)
 三位 高井 奈々 (書道)

「遊雲驚龍」 書道 山口紫英里さん (新津南高校三年)

たくさんの人達の目にふれる機会を与えて下さりありがとうございます。又、自分にもっとたいない程の評価をしていただき本当に嬉しく思います。このような賞をいただくまでご指導してくださった先生方のおかげと感謝いたしますので、一番に感謝を申し上げます。ありがとうございます。

市民展の茶会のスタッフとして初めて参加しました

「初心者茶道講座を受講して」

早いもので今年も残すところ一ヶ月余り。数ヶ月前まで稽古のため公民館へ通った頃は、残暑が厳しく、このまま冬が来ないのではないかと錯覚する程の暑さの中、汗をかき、恥を欠きながらの稽古でした。
 師匠から習うお点前を覚えようと、一生懸命に励みましました。「お茶は点前や作法を覚えるだけなら一、二年も、毎日一心不乱に頑張れば覚えられるが、茶心がわかるようになる本體みたいな物がわかるには、十年は必要で、奥の深い世界」と説明されました。また、「茶の心は言葉や動作で表現できるものではない。一



十一月三日、公民館で開催された市民展での茶会のお手伝いをさせて頂き、茶道の素晴らしいので、中断するには惜しいのでこれからも頑張つて稽古に精進したいと思います。

生懸命に通つて稽古しているうちに自然と備わって来ます。話されまされた市民展での茶会のお手伝いをさせて頂き、茶道の素晴らしいので、中断するには惜しいのでこれからも頑張つて稽古に精進したいと思います。

内容
 ・大切な財産を守る
 ・成年後見制度権利擁護って何? 「あなた狙われておりませんか」
 ・高齢者を狙う詐欺事件
 講師 秋葉区社会福祉協議会・地域包括支援センターこすど職員 秋葉区小須戸交番所長 本田 泰氏

「矢代田ひまわりクラブの過ごし方」 矢代田ひまわりクラブ
 「ただいま」放課後になる、ひまわりクラブに元気な子どもたちの声が響き、一気に賑やかな空気が流れます。
 「ハロウィンや誕生会、遠足などのイベントが楽しかった」と言う子どもたちから感想をもらうと、とても嬉しくなります。日々違う顔を見せる子どもたちから元気をもらい、また子どもたちも様々な経験を通して少しずつ成長していつもらえればと、私たち指導員は願っています。

◎なるほど歴史・社会学
 対象 どなたでも
 参加費 無料
 本田 泰氏
 日時 一月二十六日(土) 午前10時~正午
 会場 小須戸地区公民館 (二階・学習室)
 講師 菅瀬亮司氏(新潟郷土史研究会理事・元明鏡高等学校校長)
 ◎公民館ロビー展
 対象 どなたでも
 参加費 無料
 月飾りをご覧下さい。
 会期 現在開催中~十二月二十六日(水)まで
 公民館の開館中の時間帯
 パンフレア
 花と緑と切り絵

で縄跳びやブロックをする子と過ごし方は様々です。ほんの数時間ですが、子どもたちが少しでもひまわりクラブで楽し過ごせるように色々なイベントを企画しています。毎月のお誕生会やボランティアの青空さんによる読み聞かせ、



文芸欄

川柳 (還返り)
 寝返りにも二転三転する思案 能登としお
 寝返りして人気を落す金バッチ 増井都留
 初めての寝返り嬉しパパとママ 保科志枝
 事も無げ約束破る風見鶏 平山あきら
 俳句
 行く秋や母が歌へし青葉の笛 中野太浪
 菩提寺の不動明王冬ざるる 吉澤文字
 万両の実落つる夜のじまかな 佐久間久子
 定まりし田があり白鳥羽根根 関根紀男
 名月や忘れ風鈴ちりりん 上田ヌミイ
 台風の行方案ずる昨日今日 丸山紀子
 新蕎麦を食らうて参る善光寺 栗 たく
 八十路坂たどり登りの師走かな 田沢ひろし

シリーズ 「今、子どもたちは」 (191)